

ホワイエ *Foyer* イエ

New Union of Architects & Engineers

Tokyo **640**

2025.8



2025 年 8 月 1 日 (毎月発行) 定価 200 円 640 号通巻第 640 号第 55 巻第 8 号発行/新建築家技術者集団東京支部
発行人／杉山昇 〒162-080 東京都新宿区山吹町 361 番地 誠志堂ビル 3 階 tel.03-3260-9810 fax.03-3260-9811
ホームページ <https://nu-ae.com/tokyo/> E-mail shinken-tokyo@group.email.ne.jp

- 03 「神宮外苑スタンディングアクション」報告 柳澤泰博
 04 建築指導事務所の業務と建築確認「4号特例」の廃止 石原重治
 05 「9/6 市民防災デー」の案内 千代崎一夫
 07 アジアンニュース No.31 TN

今月の表紙 提供：山下千佳

7月30日に「江戸学事始セミナー・町歩き・第九を東京カテドラルで楽しむ」に26人が参加。新建事務所で座学、江戸川公園、細川藩下屋敷跡、椿山荘を遊歩し、大聖堂にいきました。写真は椿山荘です。

Event Information

◎は新建主催行事 ◆は会員及び交流団体の行事

東京支部

- ◎08/21 木 18:30 第4回常任幹事会 @新建事務所
 ◎09/02 火 16:00 東京の課題・問題 懇談会（拡大常任幹事会）@新建事務所
 ◎09/06 土 市民防災デー @板橋区立グリーンホール

全国

- ◎08/05 火 19:00 子ども環境研究会 @ZOOM
 ◎08/18 月 18:30 災害復興支援会議「能登半島地震報告会」@ZOOM
 ◎09/03 水 19:00 第2回新建懇談会「災害時、災害復興時の住まいについて」
 話題提供：窪田亜矢さん（新建宮城支部、東北大学教授）
 ◎09/13 土 全国幹事会
 ◎10/25 土-26 日 建築とまちづくりセミナーin 仙台
 ◎11/29 土 全国大会

会員及び交流団体 詳細は（ ）に記載された会員へお問い合わせください。

- ◆11/05 水-09 日 2025年日本建築学会文化賞受賞記念写真展「のこぎり屋根に魅せられて」（吉田）
 写真展とトークショー @入間市アミーゴ
 ◆11/08 土 全国災対連 災害被災地交流集会 @全労連会館+ZOOM （千代崎）
 ◆11/15 土 憲法フォークジャンボリー（村上） @滝野川会館

「2025 建築とまちづくりセミナーin 仙台」プレ企画 オンライン開催

- 第2回 8月26日(火) 18:30~20:00 進行役 阿部
 対談「美術館保存運動」西大立目祥子氏 & 高橋直子氏（県民センター）
 第3回 9月19日(金) 18:30~20:00 進行役 窪田
 「浜の生活と反原発」佐藤清吾氏
 第4回 9月24日(水) 18:30~20:00 進行役 岩淵
 「寂寥(せきりょう)たる創造的復興」小川静治氏（県民センター）



詳細・お申込みは全国ホームページ <https://nu-ae.com/25sendai-pure/>



各地でのイベントや行事情報、ホワイエの原稿も随時募集しています。

下記アドレスまで原稿をお寄せください！ foyer@shinken-tokyo.orgp.emai.ne.jp

「神宮外苑スタンディングアクション」に参加して

柳澤泰博

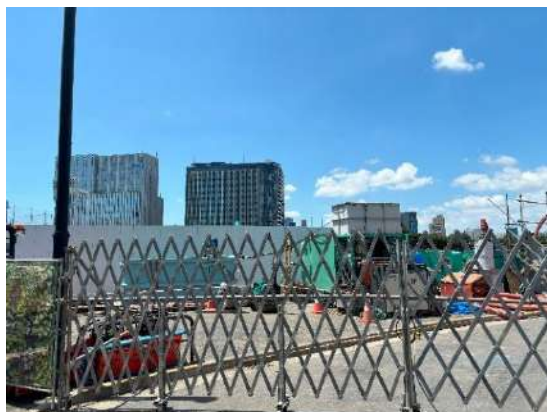
7月26日「神宮外苑スタンディング 文科大臣は秩父宮ラグビー場の財産処分認可をしないで！」に参加しました。粘り強く活動が続けている「神宮外苑有志ネット」の呼び掛けによるもので、すでに気温の高い中、10時に秩父宮ラグビー場東門前に200名ほどの参加者が集まりました。今回の行動は、秩父宮ラグビー場を所有している日本スポーツ振興センター（JSC）の上部組織である文部科学省に対し、その敷地交換処分を中止するように申し立てている一環としての活動です。



超党派の議員の参加もあり、共産党からは今回の参議院選挙東京選挙区で当選し、以前からこの問題に積極的に取り組まれている吉良よし子参議院議員、小池晃参議院議員、比例区で当選した社民党のラサール石井参議院議員、福島みずほ参議院議員、立憲民主党松尾あきひろ衆議院議員、の激励挨拶があり、その後神宮外苑議連の自民党船田元衆議院議員、元全日本ラグビー選手平尾剛氏からのメッセージが代読されました。一貫して反対運動をされている石川幹子先生、原科幸彦先生の抗議挨拶がされました。また「神宮外苑再開発をとめ、自然と歴史・文化を守る東京都議会議員連盟」のみなさんも参加されていました。



1時間ほどの集会を終え、国立競技場方面に歩いてみました。すでに「建国記念文庫の森」の木々は伐採移植され、神宮球場から国立競技場が見通せる状況になっていました。真夏の太陽が照り付ける中、森の緑陰がなくなってしまう、国立競技場の日陰の無い炎天下のペイズされた広場を歩いて、これからますます温暖化が厳しくなる中、どのような都市環境景観になるのだろうかと思いをめぐらし、殺伐とした気持ちになりました。そしてこの再開発に疑問を投げかけ反対してきた東京支部としても再度呼びかける必要があると強く思いました。



建築指導事務所の業務と建築確認「4号特例」の廃止 石原重治

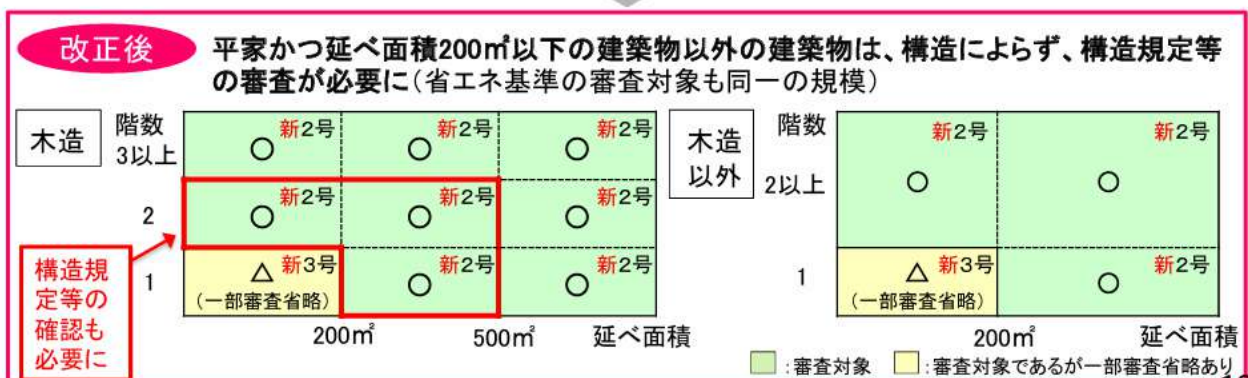
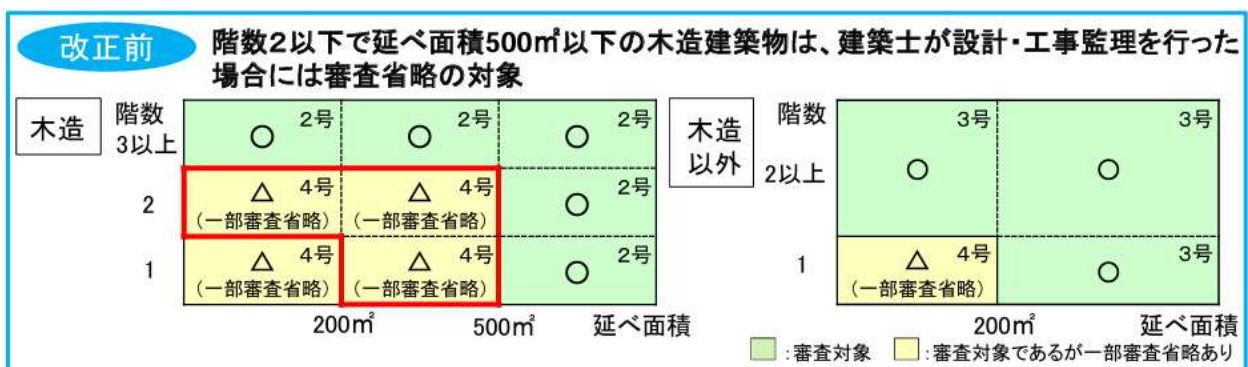
本年5月から東京都多摩建築指導事務所指導第二課（小平市）でアルバイト職員として働くことになったので、そこでの業務を紹介するとともに、4月から実施された建築基準法改正（【令和4年6月17日公布】）による建築確認の対象となる建築物の規模等の見直し（「4号特例」の廃止）が行われたので、概要を整理してみました。

多摩地域（23区外）の建築指導は立川・小平（9月16日から3年間、東村山市に仮移転）・青梅の三か所、開発指導は立川・府中の二か所で分担しています（※多摩建築指導事務所HP参照）。多摩建築指導事務所指導第二課は、建築計画概要書などの閲覧や証明書を発行する事務担当、建築確認や道路位置指定に関わる指導・相談、開発登録簿の閲覧などを行う建築指導、構造担当や設備担当、紛争予防処理やパトロール担当によるバックアップ体制で構成されています。

私の担当は、民間確認審査機関から提出された「確認審査事項報告書」により申請場所ごとに、住宅地図に区域を表示し・見出し番号を記載するプロット作業を行い、「計画変更」や「取り止め」があれば修正し、「完了検査報告」の提出により区画ごとに赤丸◎を付け、閲覧者に場所の特定が出来るように補助する業務が中心ですが、月に10日の勤務なので、結構、多忙です。

○「4号特例」廃止、新たな基準による建築確認の手続き

国土交通省は、その理由を「今般、すべての建築物に義務付けられる省エネ基準への適合や、省エネ化に伴い重量化する建築物に対応する構造安全性の基準への適合を、審査プロセスを通じて確実に担保し、消費者が安心して整備・取得できる環境を整備するため、木造建築物の建築確認検査や審査省略制度の対象を見直し、非木造と同様の規模とする。」と説明していますが、戸建て住宅をはじめ小規模建築物の建築確認において、構造審査や省エネルギー基準への適合確認が必要となり、また、省エネ基準適合に伴う部材・設備を追加になるので、申請や工事の負担が増えています。





市民防災デー

～知ることから始まる、
私たちの防災・まちづくり～



くわしくはホームページをご覧ください

🕒 日時：9月6日（土） 10:30（開場 10:00）～16:30

📍 会場：板橋区立グリーンホール 1 階ホール 板橋区栄町 36-1

災害はいつ起きるかわかりません。大切なのは、「知ること」と「備えること」。 参加費：1,000 円

地震や防災をさまざまな視点から見つめる 3 名の講師をお迎えします。 （学生：無料）

地域のつながりが、いざというときの力になります。ご家族・ご近所お誘い合わせのうえ、お越しください。

講演

住宅相談／震災パネル・まちづくりパネル&資料などの展示 まちづくり交流コーナー同時開催！

10:40～11:40 「最近の地震を知って、震災に備える」

講演：平田 直（ひらた なおし）氏 東京大学名誉教授／地震学者

能登半島地震、日向灘地震、トカラ列島近海での地震活動。2024 年から今年にかけても、日本各地で地震が相次ぎ、私たちの生活に大きな影響を与えています。この講演では、これらの地震災害（震災）について、その発生の仕組みから最新の情報までを分かりやすく解説します。さらに、私たちが住む地域を少しでも安全にするために、今すぐできること、これから取り組むべきことを皆さんと一緒に考えたいと思います。地震への備えは、いつ起こるか分からない災害から自分自身と大切な人を守るための第一歩です。



13:00～14:00

「タワマンが大地震に見舞われたら～東日本大震災・仙台タワマンの経験から～」

講演：村島 正彦（むらしま まさひこ）氏 都市計画コンサルタント

（有）studio harappa 代表取締役・NPO コーポラティブハウス全国推進協議会副理事長

タワマンが大地震に見舞われたらどんなことになるだろうか。

ふつうのマンションと違うのは、住戸数が多いこと・超高層であること・生活が設備に支えられていること…

東日本大震災・仙台で被災した 4 棟のタワマンの経験から、東京・首都圏が大地震に見舞われたときに起こることその対策を考えます。「著書に「タワマンションは大丈夫か?!」（共著）など」



14:10～15:10 「聞き書きによる関東大震災の全体像」

講演：森 まゆみ（もり まゆみ）氏

作家・編集者／地域誌『谷中・根津・千駄木』元編集長

東京・下町の暮らしを記録してきた第一人者。

被災者の証言を聞き取り、記録した『聞き書き 関東大震災』をもとに、100 年前の被害と教訓を語ります。

一人ひとりの記憶から、防災を考える機会になるお話です。



15:10～15:30 質問タイム

15:30～16:30 ブースコーナー紹介 まちづくり運動の交流

資料などの準備がありますので、参加申込みは
下記よりお願いします。（QR コード）

<https://sumaimachi.net/250906form/>

主催：NPO 法人設計協同フォーラム／新建築家技術者集団東京支部

連絡先 住まいとまちづくりコープ 千代崎／山下 TEL 03-5986-1630

e-mail sumaigood@sumaimachi.net

詳しい情報は <https://sumaimachi.net/250906bousai-day/>



パリのベトナム人街

いろいろな国にあるベトナム人街の紹介記事です。
今回は、フランスのパリです。何かの発見があるとよろしいですね。
もともとベトナムはフランス統治の時代がありました。

パリ:本場バゲット&ピリ辛だれのバインミー、学生街の繁盛店

フランスには越僑が多い。歴史的にベトナムからの移住者が多かったため、すでに何世代にもわたって住み続けている家族もいる。在住者の多さを象徴するものなのか、パリにはベトナム人街と呼べる場所が2か所ある。5区と13区だ。

パリのベトナム人街で特徴的なのは、いずれの区も英国のロンドンのように1つの通りにベトナム系店舗が並んでいるというより、区内に多くのベトナム系店舗が点在している点だ。ぶらぶら歩いていけばベトナム系店舗に当たるという状況だったため、街を見物がてら散歩して、いいと思える店に立ち寄ってみることとした。

5区のパインミー専門店



5区には大学などの教育機関が多く、学校の周囲は学生街になっている。気軽に入れそうな雰囲気や価格の店が並ぶ通りがあったりと、散歩にぴったりの街並みだ。
パリの学生街にたたずむベトナムレストラン

ちょうど昼前だったのでベトナムレストランを探してみたところ、目に飛び込んできたのが「ボンジュール・ベトナム」の看板。この街の店を代表するかのような、学生好みの入りやすそうな店構えで、バインミー4種はいずれも5.5ユーロ(約890円)と非常に分かりやすい。創業者が南中部沿岸地方クアンナム省ホイアン出身なのか、

ホイアンの木の置物が置いてある素朴なウィンドウディスプレイも気に入り、入ってみた。

小さな店が立ち並び、ボンジュール・ベトナムが並ぶ通り

ボンジュール・ベトナムのショーウィンドウや内部は、まるで雑貨店のよう



中にはまるでベトナムの昔の家のように年季の入ったカウンターや小さなテーブル、椅子があり、懐かしい雰囲気に包まれている。ベトナム系の主人が、カウンターで注文を受けている。客はベトナム系と思われる男子学生だが、どちらもネイティブそのもののフランス語だった。

注文すると1人しかいない調理担当の女性が

手際よくぱっと作り、2〜3分程度で出してくれる。片手でも食べやすいように紙にくるまれているので、学生も食べながら店を出ていった。間を開けず、フランス人女子学生が2人入ってきて、バインミーを1つずつ注文。その

アジアニュースNo.31
(ベトナム中心) TN



後も小さな店に学生がどんどん入ってきて、たちまち次から次へと注文・テイクアウトの大にぎわい。押し寄せる学生たちにひるまず主人がうまくさばき、女性がさっと作って出す。阿吽の呼吸とはまさにこのこと。繁盛店の昼の光景はとても忙しく、しかし小気味よい。



黙々と手際よくバインミーを作り続ける女性

学生たちが向かう先が、近くのごく小さなラウンドアバウトだ。この中央のスペースでベンチや地べたに座り、仲間同士でバインミーをほおばっている。真似して青空の下で食べてみると、「ボンジュール・ベトナム」人気の理由が分かった。さっくりとした新鮮なバゲットは、さすがフランスといったところ。そこに、存在感ある濃いめの味付けの豚チャーシュー、口の中をさっぱりとさせるキュウリやなますと、味の調和のとれた具材が挟まれている。ほんの少しだけピリ辛のたれが食欲をそそり、一気にたいてしまった。

昼時は、カフェに囲まれたラウンドアバウトでバインミーを食べる人が多い

5区をさらにぶらぶらしてノートルダム大聖堂方面へ向かうと、ベトナム系スーパーがあった。店頭幕にはベトナム・タイ・日本と書いてあるが、実際はベトナム商品が約8割で品ぞろえ・量共に豊富。特に伝統茶菓子は売れ残りが心配されるほど積みあがっていたが、商品を手にとって熱心に品定めしているベトナム系の女性がいたため、現地での需要もあると思われる。フランス菓子は味の良さで有名だが、たまに東洋的な甘味も欲しくなるのかもしれない。



スーパーは品ぞろえが非常に豊富で、南部メコンデルタ地方キエンザン省のフーコック産

ヌックナムなど地方の商品もそろえる

中華街の中にたたずむベトナム

5区を後にし、南に位置する13区へ。メトロ7号線メゾン・ブランシュ駅周辺に中華街が広がっているのだが、この中に紛れ込むようにベトナム系レストランも点在している。この中華街もロンドン同様、華やかな装飾などはないのだが、雑貨店から食堂、スーパーまで、中国系店舗が多く並んでいる。

13区中華街の目印となる「門」の形の門



5区ほど中心にはないためか、住んでいる人も多いようだ。ベトナムレストランも高級店はあまりなく、日常的に入れる定食屋のような店が点在していた。このほかベトナム人による保険の販売店もあるなど、生活密着の店が多い印象だ。

13区にあるベトナム系店舗

は、中国系店舗の合間にあるといった印象

路頭では普段着姿で買い物袋を下げ、ご近所同士でおしゃべりしているベトナム人も見かける。ベトナム語で話しているので、それだけ見ているとまるでベトナムの街角にいるかのような光景なのだが、決定的に違うのは挨拶。別れ際、互いに「メルシー」と言いつつ手を振って解散。ここはパリだったとはとする。

行き交う人やちょっとした風景からベトナムを感じる

活気あふれる5区、生活感が感じられる13区。パリの小さなベトナムは特色が違っていて興味深い。気ままな散歩を楽しみながら巡るのがおすすめだ。



住む人・使う人の立場で、
住まいづくり、まちづくりを
すすめています。



共同建替え「アリシア鳩ヶ谷」

〒124-0001
東京都葛飾区小菅4-22-15
TEL : 03-3601-6841
FAX : 03-3601-6944
E-mail : zo-3@jade.dti.ne.jp
<http://www.zo-3.info>

株式会社 **象地域設計**

新建築家技術者集団 憲章

建築とまちづくりにたずさわる私たちは、国土を荒廃から守り、かつ環境破壊を許さず、人びとのねがう豊かな生活環境と高い文化を創造する目的をもつ。

私たちはこのことを認識し、行動するための目標をかかげ、ここに憲章を定める。

- 1 建築とまちづくりを、社会とのつながりの中でとらえよう。
- 2 地域に根ざした建築とまちづくりを、住む人使う人と協同してすすめよう。
- 3 建築とまちづくりの優れた伝統を継承し、理論や技術の発展と創造につとめよう。
- 4 人びとに支持される建築とまちづくりの活動をすすめ、専門性を確立しよう。
- 5 建築とまちづくりに関連する国内外の広い分野の人びととの交流をはかり、連帯を強めよう。
- 6 建築とまちづくり、生活と文化、自由のために平和を守ろう。

住み続けられる



株式会社
まちづくり研究所

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿 1-13-6 第二伊藤ビル 503
TEL : 03-5423-3470 FAX : 03-5423-3479

WHY?

え？

広告主募集中です！

新協建設工業株式会社

平和であればこそ建築はよろこび

本社 台東区台東2-25-10
東東京支店 江戸川区篠崎町3-1-3
台東支店 (台東) 台東区台東2-25-10
西東京支店 (多摩) 日野市神明4-22-13
大阪支店 堺市寺地町東4-2-11
石川支店 金沢市法光寺町207-4
広島支店 広島市安佐南区相田6-1-7

TEL03-3836-2011 FAX03-3837-8450
TEL03-3678-7471 FAX03-3678-7472
TEL03-3836-2017 FAX03-3835-7380
TEL042-584-7508 FAX042-584-7581
TEL072-229-2873 FAX072-229-2874
TEL076-257-2535 FAX076-257-2570
TEL082-872-1727 FAX082-872-1728